

2019/2020 年度 第 3 回全国委員会 議事録

日時: 2020 年 3 月 15 日(日) 11:00-15:00

会場: ZOOM

出席者: (敬称略)

グループ推薦全国委員

#	グループ	氏名	出欠	備考
1	北海道地域	中筋 知恵	1	
2	埼玉地域	鈴木 正紀	1	
3	千葉地域	加藤 晃一	1	
4	東京地域	下山 朋幸	1	
5	東海地域	中島 慶子	1	
6	京都地域	安東 正弦	1	
7	大阪地域	吉田 弥生	1	
8	兵庫地域	井上 昌彦	1	
9	広島地域	楢 幸子	1	
10	九州地域	柿原 友紀	1	
11	学術基盤整備研究	田辺 浩介	1	
出席者数			10	

常任委員

#	役職	氏名	地域 G	出欠
1	委員長	呑海 沙織	東京	1
2	常任委員	赤澤 久弥	京都	1
3	常任委員	牛島 千穂	東京	1
4	常任委員	北川 正路	東京	1
5	常任委員	小山 荘太郎	東海・京都・ 大阪・兵庫	1
6	常任委員	西脇 亜由子	東京	1
7	常任委員	和知 剛	無所属	1
8	常任委員・ 事務局長	上村 順一	東京	1
出席者数				8

通信常任委員出席者:

青山史絵, 野寄恵

オブサーバ出席者:

全国大会実行委員長 山下大輔

【大学図書館問題研究会会則(抄)】

第 8 条 この会に委員長 1 名を含む委員 15 名以上 30 名以内からなる全国委員会をおき、会務を担当します。

3) 全国委員会は委員の過半数の出席により成立し、議決は出席委員の 3 分の 2 以上の賛成を必要とします。

配付資料:

- 1) 報告事項
 1. 第 28 回大図研オープンカレッジ企画案について
 2. 大学図書館問題研究会五十周年記念出版物の構成
 3. 収支状況報告
 4. 2019/2020 年度会費納入状況報告
 5. 出金内容明細
 6. 地域グループ別会費納入状況一覧
 7. 会費長期(3 年度分)未納者リスト **取扱注意**
 8. 会員現況報告
 9. グループ活動報告
- 2) 審議事項
 1. 第 51 回全国大会(東京大会)実施概要(案)
 2. 第 51 回大図研全国大会(東京大会)スケジュール(2020 年 3 月~10月)
 3. 第 51 回全国大会(東京大会)予算案
 4. 『大学図書館問題研究会誌』執筆要領の改訂について
 5. 海外図書館研修ツアーの選考(案)
 6. 大学図書館問題研究会五十周年記念事業「シンボルマーク」応募用紙
 7. 大図研出版物のデジタル化と頒布方法(案)
 8. 大学図書館問題研究会の名称について(案)

議事:

1. 報告事項	4
1.1. 小委員会・事務局	4
1.2. ワーキンググループ	6
1.3. グループ	6
2. 審議事項	8
2.1. 第 51 回全国大会(担当: 全国小委/赤澤・全国大会実行委/山下)	8
2.2. 『大学図書館問題研究会誌』執筆要領の改訂(担当: 会誌編集小委/和知)	9
2.3. 海外図書館研修ツアーの選考について(担当: 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委/呑海)	9
2.4. 新シンボルマーク選定(担当: 五十周年記念事業シンボルマーク募集小委/和知)	9
2.5. 大図研出版物のデジタル化と頒布方法について(担当: 出版・管理 WG/呑海)	9
2.6. 大学図書館問題研究会の名称について(担当: 委員長/呑海)	9
2.7. その他	9
3. その他	10
3.1. 次回審議事項	10

司会: 呑海委員長

記録: 赤澤, 西脇

次回開催日時:未定、次回開催場所:未定

(次ページへ続く)

今期小委員会一覧(敬称略)

#	略称	委員会名称	担当 (◎長)
1	大会	全国大会小委員会	◎赤澤, 上村, 山上, 渡邊
2	研究	研究企画小委員会	◎西脇, 牛島, 小山, 運営サポート会員
3	会報	会報編集小委員会	◎上村, 磯本, 北川, 小山, 西脇, 和知, 運営サポート会員
4	会誌	会誌編集小委員会	◎和知, 赤澤, 運営サポート会員
5	広報	広報小委員会	◎和知, 牛島, 山上, 柘植, 運営サポート会員
6	記念	五十周年記念事業記念出版物編集小委員会	◎呑海, 上村, 北川, 小山, 運営サポート会員
7	海外	五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員会	◎呑海, 牛島, 運営サポート会員
8	名称	五十周年記念事業大学図書館問題研究会の名称に係る検討小委員会→ 五十周年記念事業シンボルマーク募集小委員会	◎和知, 運営サポート会員

今期WG 一覧(敬称略)

#	WG 名称	担当 (◎長)
1	全国大会 WG	◎赤澤, 上村, 運営サポート会員
2	出版・管理 WG	◎呑海, 上村, 西脇

今期事務局一覧(敬称略)

#	略称	委員会名称	担当 (◎主担当)
1	事務	事務局	◎上村
2	出版	事務局出版担当	◎上村, 運営サポート会員
3	会計	事務局会計担当	◎上村, 野寄
4	会費	事務局会費徴収担当	◎渡邊, 長坂
5	組織	事務局組織担当	◎上村, 青山, 渡邊
6	ML	事務局 ML 担当	◎磯本

(次ページへ続く)

1. 報告事項

1.1. 小委員会・事務局

1.1.1. 全国大会小委員会

[報告事項・資料なし]

1.1.2. 研究企画小委員会（担当: 西脇）

1) 大図研会員・新規入会対応関連業務について

[報告資料なし]

大図研会員・新規入会対応関連業務について会員対応関連業務の現状での問題点と変更内容を検討してきましたが、所属グループ変更や退会などに関する業務対応期限を一律設定することは、会員に対して何らかの制限を与えかねない懸念もあることから、従来通り申請された事例ごとに対応することとしました。ただし、新規入会対応関連業務において、新規会員獲得の促進 や業務効率化などの理由から、2020/2021年度以降、新規会員に対する初年度の地域グループ活動費については、会費徴収担当による徴収を行わないこととします。なお、これは各地域グループでの活動費徴収を妨げるものではありません。

西脇研究企画小委員長から、議事次第に記載の旨の報告があった。

2) 第28回大図研オープンカレッジ企画案について

[報告資料1]

西脇研究企画小委員長から、報告資料1に基づき報告があった。

初年度のグループ活動費の徴収は各グループの判断に委ねられること、ただし、助成金は当該年度のグループ所属人数によることを確認した。

1.1.3. 会報編集小委員会（担当: 上村）

1) 会報『大学の図書館』企画・編集状況

[報告資料なし]

月	特集企画名	担当
1月号	【済】大図研五十周年の歳を寿ぐ	会報編集小委員会
2月号	【済】これからどうなる大学図書館～変化に直面する現場職員の今～	東京地域グループ
3月号	【済】NACSIS-CAT/ILLのこれまでとこれから	大阪地域グループ
4月号	大図研「新入」会員の皆さまの声から(仮題)	会報編集小委員会
5月号	酒井忠志元委員長追悼号	研究企画小委員会
6月号	他機関での勤務を経験して(仮題)	兵庫地域グループ
7月号	[大会議案書号]	会報編集小委員会
8月号	畜産系・獣医系図書館の魅力(仮題)	北海道地域グループ
9月号	[企画中]	京都地域グループ
10月号	[企画中]	会報編集小委員会
11月号	[企画中]	九州地域グループ
12月号	[大会記録号]	会報編集小委員会

上村会報編集小委員長から議事次第に記載の旨の報告があった。

2) 『大学の図書館』のEBSCO社データベースへの採録進捗報告

[報告資料なし]

上村事務局長から EBSCO 社と連絡をとって進めることが報告された。

1.1.4. 会誌編集小委員会（担当: 和知）

〔報告資料なし〕

現在, 会誌第 46 号を編集中である。この号より投稿論文における査読制度を導入し, 現在 2 編の論文が査読作業とそれに基づく投稿者による修正作業を行っているところである。査読を含む進捗状況の遅延を受け, 去る 3 月 8 日の常任委員会にて 46 号の刊行延期(2020 年 8 月を目途)と, 以降の号の刊行の繰り延べ(47 号は 2021 年 8 月刊行)が決定した。

和知会誌編集小委員長から議事次第に記載の旨の報告があった。呑海委員長から、購読機関は、刊行予定について連絡する旨の補足があった。

1.1.5. 広報小委員会（担当: 和知）

〔報告事項・資料なし〕

1.1.6. 五十周年記念事業記念出版物編集小委員会（担当: 呑海）

1) 大学図書館問題研究会五十周年記念出版物の構成

〔報告資料 2〕

呑海五十周年記念事業記念出版物編集小委員長から報告資料 2 に基づき、報告があった。なお、各地域グループの対応状況を確認の上、3 月末までに執筆者を確定すること、タイトルに地域グループ名を入れること、および振り返りの範囲は各地域グループ任意とすることを確認した。

1.1.7. 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員会（担当: 呑海）

〔報告事項・資料なし〕

1.1.8. 五十周年記念事業シンボルマーク募集小委員会（担当: 和知）

〔報告事項・資料なし〕

1.1.9. 事務局（担当: 上村）

1) 事務局業務進捗報告

〔報告資料なし〕

- 2019/12/16(日) 2019/2020 年度第 2 回全国委員会
 - 筑波大学東京キャンパス文京校舎
- 2020/1/26(日) 2019/2020 年度第 4 回常任委員会
 - 筑波大学東京キャンパス文京校舎
- 2020/2/17(月)-2020/2/24(月) 2019/2020 年度第 5 回常任委員会
 - メール(web フォーム)会議
- 2019/12/01(日) 2019/2020 年度第 3 回常任委員会
 - ZOOM オンライン会議

上村事務局長から議事次第に記載の旨の報告があった。

1.1.10. 事務局出版担当（担当: 上村）

〔報告事項・資料なし〕

1.1.11. 事務局会計担当（担当: 上村・野寄）

1) 収支状況報告

〔報告資料 3〕

上村事務局長から、報告資料 3 に基づき報告があった。

1.1.12. 事務局会費徴収担当（担当: 渡邊・長坂・赤澤）

1) 会費納入状況

〔報告資料 4-5〕

赤澤常任委員(事務局会費徴収担当)から報告資料 4-5 に基づき、報告があった。

2) 地域グループ別会費納入状況

〔報告資料 6〕

赤澤常任委員(事務局会費徴収担当)から報告資料 6 に基づき、報告があった。

3) 会費長期(3 年度分)未納者リストについて

〔報告資料 7〕

赤澤常任委員(事務局会費徴収担当)から報告資料7に基づき、報告があり、各地域グループに対し、会費未納者への声掛けと併せて、対象者への連絡についての依頼があった。対象者について、東京地域グループは状況を確認すること、および大阪地域グループは小村地域グループ長から連絡をしていることについて報告があった。

1.1.13. 事務局組織担当

1) 会員現況報告（担当: 青山）

〔報告資料 8〕

青山常任委員(組織担当)から、報告資料 8 に基づき報告があった。千葉地域グループの状況については、別途同グループに確認することが補足された。

2) 会員情報悉皆調査（担当: 上村）

対処状況報告と回答率

〔報告資料なし〕

上村事務局長から回答結果のまとめを行うことが報告された。

1.2. ワーキンググループ

1.2.1. 全国大会 WG（担当: 赤澤）

〔報告事項・資料なし〕

1.2.2. 出版・管理 WG（担当: 呑海）

〔報告事項・資料なし〕

1.3. グループ

〔報告資料 9〕

1.3.1. 北海道地域グループ（担当: 中筋）

中筋全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。

- 1.3.2. 埼玉地域グループ（担当: 鈴木）
鈴木全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。
- 1.3.3. 千葉地域グループ（担当: 加藤）
加藤全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。
- 1.3.4. 東京地域グループ（担当: 下山）
下山全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。
- 1.3.5. 東海地域グループ（担当: 中島）
中島全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。
- 1.3.6. 京都道地域グループ（担当: 安東）
安東全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。
- 1.3.7. 大阪地域グループ（担当: 吉田）
吉田全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。
- 1.3.8. 兵庫地域グループ（担当: 井上）
井上全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。
- 1.3.9. 広島道地域グループ（担当: 楯）
楯全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。
- 1.3.10. 九州地域グループ（担当: 柿原）
柿原全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。
- 1.3.11. 学術基盤整備研究グループ（担当: 田辺）
田辺全国委員から、報告資料 9 に基づき報告があった。

(次ページへ続く)

2. 審議事項

2.1. 第 51 回全国大会（担当：全国小委/赤澤・全国大会実行委/山下）

2.1.1. 実施概要

〔審議資料 1〕

山下全国大会実行委員長から、審議資料 1 に基づき報告があり内容を確認した。また、協議の結果、資料に記載の各審議事項について、了承した。

なお、以下の修正することを確認した。

p.2

ファイル共有アカウントは、: taikai@daitoken.com に修正する。

p.4

4 項

・委員長挨拶は 5 分～10 分。名称変更が成った場合は委員長挨拶に入れる案。

・ロゴマークは、シンボルマークとする。

・シンボルマーク、記念出版物、海外研修は、各事業報告とする。

・会員代表挨拶は、代表ではない。なお、これは案なので未定。

9 項 東京大会専用のゆうちょ口座開設はしない。従来の口座を使いまわす。

・記念式典の司会は、事務局長が担当することとなった。

・会員挨拶の推薦がある場合は、dtk-z に提案いただくこととなった。

・広報を急ぐため、大会実行委員会で早急にウェブ担当を決定の上、大会ウェブサイトを開することとなった。

2.1.2. スケジュール

〔審議資料 2〕

山下全国大会実行委員長から、審議資料2に基づき報告があり、審議の結果、承認された。

2.1.3. 予算案

〔審議資料 3〕

山下全国大会実行委員長から、審議資料3に基づき報告があり、審議の結果、承認された。

2.1.4. 分科会数及び担当者の決定

協議の結果、8 分科会とすることを決定した。また、各分科会担当と構成は、次のとおりとなった。安東全国委員、和知全国委員は当日不参加見込み。なお、各分科会担当間で内容を調整の上、テーマ決定を急ぐこと、およびおって「大学の図書館」に掲載する原稿依頼があることを確認した。

- ① 大学図書館史（加藤・小山）
- ② 利用者支援（下山・安東）
- ③ 資料保存（楢・北川）
- ④ キャリア形成（牛島・柿原）
- ⑤ 学術基盤整備（田辺・井上）
- ⑥ 図書館経営（西脇・和知）
- ⑦ 図書館建築・デザイン（中島・吉田）
- ⑧ 出版・流通（鈴木・中筋）

参考)前回分科会

- ① 大学図書館史 (加藤・吉田)
- ② 利用者支援 (川端・楫)
- ③ 資料保存 (牛島・西脇)
- ④ 出版・流通 (井上・北川)
- ⑤ 図書館経営 (安東・和知)
- ⑥ キャリア形成 (鈴木・加藤・矢崎)
- ⑦ 図書館建築・デザイン (中島・山口)
- ⑧ 学術基盤整備 (田辺・野間口)

2.2. 『大学図書館問題研究会誌』執筆要領の改訂 (担当: 会誌編集小委/和知)

[審議資料 4]

和知会誌編集小委員長から、審議資料4に基づき報告があり、審議の結果、承認された。なお、改訂版の要領を速やかに大図研ウェブサイトに掲載することを確認した。

2.3. 海外図書館研修ツアーの選考について (担当: 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委/呑海)

[審議資料 5]

呑海五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員長から、審議資料5に基づき報告があり、審議の結果、承認された。

2.4. 新シンボルマーク選定 (担当: 五十周年記念事業シンボルマーク募集小委/和知)

[審議資料 6]

創立五十周年記念事業の一環として新しいシンボルマークの募集を実施していたが、2020年2月29日までに1件の応募があり、これを以って募集期間の再延長はせず募集を締め切った。

3月8日の常任委員会にて応募作品の審査が行われ、特段の修正意見なく承認された。

このシンボルマーク案(資料参照)について、全国委員会での審議をお願いしたい。

和知五十周年記念事業シンボルマーク募集小委員長から、議事次第に記載の旨、および審議資料6に基づき報告があり、審議の結果、承認された。応募者には、採用の旨、和知小委員長から連絡することになった。

2.5. 大図研出版物のデジタル化と頒布方法について (担当: 出版・管理 WG/呑海)

[審議資料 7]

呑海出版・管理 WG 長から、審議資料 7 に基づき報告があり、審議の結果、承認された。パスワードの頒布方法は、継続検討することとなった。

2.6. 大学図書館問題研究会の名称について (担当: 委員長/呑海)

[審議資料 8]

呑海委員長、審議資料8に基づき報告があり、審議の結果、承認された。意見交換の上、スケジュールに記載のとおり、ウェブフォームにより会員の意見を募った上で、最終案を作成することを確認した。

2.7. その他

大図研としての Zoom 活用策に関して協議の結果、運用方法を決定し、共有した。

- 3. その他
- 3.1. 次回審議事項
特になし。

以上